



衆議院議員

藤田 まこと

NEWS LETTER

仕事人通信

VOL.

5

2026/06/30

令和8年度補正予算



6月4日の衆議院本会議で、令和8年度補正予算案が可決されました。中東情勢を受けたエネルギー価格の高騰に対応するため、一般会計歳出は3兆1,135億円。主な内容は、

- ガソリン補助金等に充てる「中東情勢等対応予備費」2.5兆円
- 7～9月の電気・ガス料金補助への対応 5,135億円
- LPガス、特別高圧電力支援のための重点支援地方交付金 1,000億円

電気・ガス料金は、標準的な世帯で3か月あたり約5,000円の負担軽減が見込まれます。税收増などにより財政への影響を抑えつつ、物価高やエネルギー価格高騰に苦しむ家計と事業者への支援を迅速に進めてまいります。

地元関連活動

6月は、草加宿場まつり、氷川町コミセンまつり、獨協大学「国際交流フェスティバル」、彦成友好フェスティバル、戸ヶ崎香取神社の祭礼など、地域のさまざまな行事に参加させていただきました。地域の歴史や文化、多文化共生の取り組みに触れ、多くの学びを得ることができました。7月以降は夏祭りや盆踊りなど、地域がさらに活気づく季節です。皆さまとお会いできることを楽しみにしております！

さらに、草加市立病院を訪問し、病院経営や地域医療の課題について意見交換を実施。自治体病院を取り巻く厳しい現状を踏まえ、地域医療の持続性確保に向け、国会議員として必要な制度改善にも取り組んでまいります。



AI・AX推進

チームみらい代表・安野貴博事務所主催の「AI勉強会」に参加しました！

AIを活用した情報収集や分析に加え、実際に「草加せんべいPRサイト」を制作するなど、新たな活用方法を学ぶ大変貴重な機会となりました。7月以降は、AIを社会実装するAX（AIトランスフォーメーション）推進プロジェクトも始動します！新しい技術を地域の魅力発信や政策立案に活かし、地域課題の解決と生産性向上に取り組んでまいります。



自民党関連活動

自民党政務調査会の全体会議がスタートし、「経済財政運営と改革の基本方針2026（骨太の方針）」について議論を行いました。また、国土強靱化推進本部では、老朽化インフラや治水対策などを盛り込んだ「国土強靱化年次計画2026（案）」について意見交換を実施。政策立案に加え、埼玉県選出の同期議員とも連携し、地域と国をつなぐ活動を進めています。



お問い合わせ

E-mail : info@fujitamakoto.com

TEL : 03-3508-7192

FAX : 03-3508-3622

WEB



■国会事務所

〒100-8991 東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館1206号室

■草加事務所

〒340-0034 埼玉県草加市氷川町845



友だち募集中!

自民党



6月の主な取り組み・実績

藤田まことより、令和8年6月における自民党の取り組み・実績を抜粋してご紹介いたします。

1. 「不法滞在者ゼロ」対策強化



「不法滞在者ゼロ」に向けた対策をさらに強化する「強力推進パッケージ」が公表されました。

電子渡航認証制度（JESTA）の早期導入や、難民認定審査の迅速化、出入国在留管理のDX、退去・送還の強化などを進め、不法滞在者の減少と適正な外国人受入れの両立を目指します。

また、退去強制が確定した外国人への対応強化や、不法就労対策、自発的な帰国の促進なども盛り込まれています。ルールを守る外国人との共生を大切にしながら、ルールを守らない外国人には厳正に対応し、国民の安全・安心を守るため、実効性ある外国人政策を着実に進めてまいります。

自民党 「不法滞在者ゼロ」へ！ 強力推進パッケージ」を公表

不法滞在者ゼロ
に向け対策を強化します



自民党 「不法滞在者ゼロ」へ！ 強力推進パッケージ」を公表

今回の強力推進パッケージでは不法滞在者の増減要因を分析しきめ細かい外国人政策を推進する方向性を示す

- | | |
|--------------|--|
| 入国管理 | <ul style="list-style-type: none"> 電子渡航認証制度(JESTA)の早期導入 退去強制が確定した外国人が多い国への働きかけ |
| 在留管理
難民審査 | <ul style="list-style-type: none"> 難民認定申請の審査迅速化 出入国在留管理のDX |
| 出国・送還 | <ul style="list-style-type: none"> 護送官付き国費送還の促進 改正入管法の新制度を活用した自発的な帰国の促進 被仮放免者の不法就労防止 摘発の強化 |

2. 高市総裁による新人議員研修会



党中央政治大学院の新人議員研修会に参加し、高市早苗総裁から「国政への道」をテーマにご講演いただきました。

ご自身の生い立ちや政治家を志した経緯、落選を乗り越え、地道な地元活動で信頼を築いてこられた経験などを通じ、政治家としての心構えや挑戦を続けることの大切さを学びました。

また、新人議員として、与えられた仕事に積極的に取り組み、知識と経験を積み重ねることの重要性についてもお話しいただきました。

初心を忘れず、一つひとつの仕事に真摯に取り組み、地域の声を国政につなげてまいります。



3. 大雨・地震災害への対応強化



党災害対策特別委員会において、大雨や相次ぐ地震による被害状況と政府の対応について報告を受け、今後の対応についての議論がなされました。

政府は発災直後から対策室を設置し、被害状況の把握や応急対応を迅速に進めるとともに、党としても国会議員・地方議員が連携し、現場の声を丁寧に集約しながら必要な支援に取り組んでいくことが確認されました。

私も八潮道路陥没事故を経験した地域の国会議員として、老朽化したインフラ対策や流域治水、防災・減災、国土強靱化を着実に進め、災害に強く安心して暮らせる地域づくりに取り組んでまいります。



藤田まこと | 三郷出身。53歳。上場企業創業者。がんサバイバー | 自由民主党埼玉県第14選挙区支部長

1973年三郷市生まれ。三郷市立前間小、市立早稲田中卒業。埼玉県立越谷北高等学校卒業。明治大学商学部卒業。

広告・IT・ベンチャー業界を経て、2007年に現INCLUSIVE Holdings株式会社を創業。東証グロース上場後、宇宙・地方創生・老舗再生など幅広い事業を展開。

2023年に悪性リンパ腫ステージ4を経験し、治療・寛解を経て「命に寄り添う政治」を志す。起業家としての実行力を活かし、市民と共につくる「政策共創」を掲げ活動。